

第1問 (必答問題)(配点 20)

〔1〕方程式

$$2(x-2)^2 = |3x-5| \quad \dots\dots ①$$

を考える。

(1) 方程式 ① の解のうち、 $x < \frac{5}{3}$ を満たす解は

$$x = \boxed{\text{ア}}, \frac{\boxed{\text{イ}}}{\boxed{\text{ウ}}}$$

である。

(2) 方程式 ① の解は全部で $\boxed{\text{エ}}$ 個ある。その解のうちで最大のものを α とすると、 $m \leq \alpha < m+1$ を満たす整数 m は $\boxed{\text{オ}}$ である。

〔2〕集合 A, B を

$$A = \{n \mid n \text{ は } 10 \text{ で割り切れる自然数}\}$$

$$B = \{n \mid n \text{ は } 4 \text{ で割り切れる自然数}\}$$

とする。

(1) 次の $\boxed{\text{カ}}$ と $\boxed{\text{キ}}$ に当てはまるものを、下の ① ~ ③ のうちから一つずつ選べ。

自然数 n が A に属することは、 n が 2 で割り切れるための $\boxed{\text{カ}}$ 。

自然数 n が B に属することは、 n が 20 で割り切れるための $\boxed{\text{キ}}$ 。

- ① 必要十分条件である
- ② 必要条件であるが十分条件ではない
- ③ 十分条件であるが必要条件ではない
- ④ 必要条件でも十分条件でもない

(2) 次の $\boxed{\text{ク}}$ ~ $\boxed{\text{コ}}$ に当てはまるものを、下の ① ~ ⑦ のうちから一つずつ選べ。

$$C = \{n \mid n \text{ は } 10 \text{ と } 4 \text{ のいずれでも割り切れる自然数}\}$$

$$D = \{n \mid n \text{ は } 10 \text{ でも } 4 \text{ でも割り切れない自然数}\}$$

$$E = \{n \mid n \text{ は } 20 \text{ で割り切れない自然数}\}$$

とする。自然数全体の集合を全体集合とし、その部分集合 G の補集合を \bar{G} で表すとき

$$C = \boxed{\text{ク}}, D = \boxed{\text{ケ}}, E = \boxed{\text{コ}}$$

である。

- ① $A \cup B$ ② $A \cup \bar{B}$ ③ $\bar{A} \cup B$ ④ $\overline{A \cup B}$
- ⑤ $A \cap B$ ⑥ $A \cap \bar{B}$ ⑦ $\bar{A} \cap B$ ⑧ $\overline{A \cap B}$

第2問 (必答問題)(配点 25)

a を定数とし、 x の 2 次関数

$$y = x^2 - 2(a-1)x + 2a^2 - 8a + 4 \quad \dots\dots ①$$

のグラフを G とする。

(1) グラフ G が表す放物線の頂点の座標は

$$\left(a - \boxed{\text{ア}}, a^2 - \boxed{\text{イ}} a + \boxed{\text{ウ}} \right)$$

である。グラフ G が x 軸と異なる 2 点で交わるのは

$$\boxed{\text{エ}} - \sqrt{\boxed{\text{オ}}} < a < \boxed{\text{エ}} + \sqrt{\boxed{\text{オ}}}$$

のときである。さらに、この二つの交点がともに x 軸の負の部分にあるのは

$$\boxed{\text{カ}} - \sqrt{\boxed{\text{キ}}} < a < \boxed{\text{ク}} - \sqrt{\boxed{\text{ケ}}}$$

のときである。

(2) グラフ G が表す放物線の頂点の x 座標が 3 以上 7 以下の範囲にあるとする。

このとき、 a の値の範囲は

$$\boxed{\text{コ}} \leq a \leq \boxed{\text{サ}}$$

であり、2 次関数 ① の $3 \leq x \leq 7$ における最大値 M は

$$\boxed{\text{コ}} \leq a \leq \boxed{\text{シ}} \text{ のとき}$$

$$M = \boxed{\text{ス}} a^2 - \boxed{\text{セソ}} a + \boxed{\text{タチ}}$$

$$\boxed{\text{シ}} \leq a \leq \boxed{\text{サ}} \text{ のとき}$$

$$M = \boxed{\text{ツ}} a^2 - \boxed{\text{テト}} a + \boxed{\text{ナニ}}$$

である。

したがって、2 次関数 ① の $3 \leq x \leq 7$ における最小値が 6 であるならば

$$a = \boxed{\text{ヌ}} + \boxed{\text{ネ}} \sqrt{\boxed{\text{ノ}}}$$

であり、最大値 M は

$$M = \boxed{\text{ハヒ}} - \boxed{\text{フ}} \sqrt{\boxed{\text{ヘ}}}$$

である。

第3問 (必答問題)(配点 30)

△ABC において, $AB = 2$, $BC = \sqrt{5} + 1$, $CA = 2\sqrt{2}$ とする。また, △ABC の外接円の中心を O とする。

(1) このとき, $\angle ABC = \boxed{\text{アイ}}^\circ$ であり, 外接円 O の半径は

$$\frac{\boxed{\text{ウ}}}{\boxed{\text{エ}}} \sqrt{\boxed{\text{オ}}}$$

である。

(2) 円 O の円周上に点 D を, 直線 AC に関して点 B と反対側の弧の上にとる。△ABD の面積を S_1 , △BCD の面積を S_2 とするとき

$$\frac{S_1}{S_2} = \sqrt{5} - 1 \quad \dots\dots ①$$

であるとする。 $\angle BAD + \angle BCD = \boxed{\text{カキク}}^\circ$ であるから

$$CD = \frac{\boxed{\text{ケ}}}{\boxed{\text{コ}}} AD$$

となる。このとき

$$CD = \frac{\boxed{\text{サ}}}{\boxed{\text{シ}}} \sqrt{\boxed{\text{スセ}}}$$

である。

さらに, 2 辺 AD, BC の延長の交点を E とし, △ABE の面積を S_3 , △CDE の面積を S_4 とする。このとき

$$\frac{S_3}{S_4} = \frac{\boxed{\text{ソ}}}{\boxed{\text{タ}}} \quad \dots\dots ②$$

である。① と ② より

$$\frac{S_2}{S_4} = \frac{\sqrt{\boxed{\text{チ}}}}{\boxed{\text{ツ}}}$$

となる。

第4問 (必答問題)(配点 25)

1 辺の長さ 1 の正六角形があり, その頂点の一つを A とする。一つのさいころを 3 回投げ, 点 P を次の (a), (b), (c) にしたがって, この正六角形の辺上を反時計回りに進める。

- (a) 頂点 A から出発して, 1 回目に出た目の数の長さだけ点 P を進める。
 - (b) 1 回目で点 P がとまった位置から出発して, 2 回目に出た目の数の長さだけ点 P を進める。
 - (c) 2 回目で点 P がとまった位置から出発して, 3 回目に出た目の数の長さだけ点 P を進める。
- (1) 3 回進めたとき, 点 P が正六角形の辺上を 1 周して, ちょうど頂点 A に到達する目の出方は $\boxed{\text{アイ}}$ 通りである。

3 回進める間に, 点 P が 1 回も頂点 A にとまらない目の出方は $\boxed{\text{ウエオ}}$ 通りである。

(2) 3 回進める間に, 点 P が 3 回とも頂点 A にとまる確率は $\frac{\boxed{\text{カ}}}{\boxed{\text{キクケ}}}$ であり, ちょうど 2 回だけ頂点 A にとまる確率は $\frac{\boxed{\text{コ}}}{\boxed{\text{サシ}}}$ である。

3 回進める間に, 点 P がちょうど 1 回だけ頂点 A にとまる確率は $\frac{\boxed{\text{スセ}}}{\boxed{\text{ソタ}}}$ である。

(3) 3 回進める間に, 点 P が頂点 A にとまる回数の期待値は $\frac{\boxed{\text{チ}}}{\boxed{\text{ツ}}}$ 回である。

H19 センター数学I・A 2007/01/21 正解・配点
第1問

解答記号	正解	配点
ア	1	2
イ	3	2
ウ	2	
エ	4	2
オ	3	4
カ	2	2
キ	1	2
ク	4	2
ケ	3	2
コ	7	2
第1問 (20点)		

第3問

解答記号	正解	配点
アイ°	60°	3
$\frac{\text{ウ}}{\text{エ}} \sqrt{\text{オ}}$	$\frac{2}{3} \sqrt{6}$	5
カキク°	180°	3
$\frac{\text{ケ}}{\text{コ}} \text{AD}$	$\frac{1}{2} \text{AD}$	5
$\frac{\text{サ}}{\text{シ}} \sqrt{\text{スセ}}$	$\frac{2}{7} \sqrt{14}$	4
$\frac{\text{ソ}}{\text{タ}}$	$\frac{7}{2}$	5
$\frac{\sqrt{\text{チ}}}{\text{ツ}}$	$\frac{\sqrt{5}}{2}$	5
第3問 (30点)		

第2問

解答記号	正解	配点
$(a - \text{ア}, a^2 - \text{イ}a + \text{ウ})$	$(a - 1, a^2 - 6a + 3)$	3
$\frac{\text{エ}}{\text{オ}} - \sqrt{\text{カ}}$	$3 - \sqrt{6}$	2
$\frac{\text{カ}}{\text{キ}} - \sqrt{\text{ク}}$	$3 - \sqrt{6}$	1
$\frac{\text{ク}}{\text{ケ}} - \sqrt{\text{コ}}$	$2 - \sqrt{2}$	3
$\frac{\text{コ}}{\text{サ}} \leq a \leq \frac{\text{シ}}{\text{タ}}$	$4 \leq a \leq 8$	2
$\frac{\text{シ}}{\text{チ}}$	6	2
$\frac{\text{ス}a^2 - \text{セ}a + \text{ソ}}{\text{タチ}}$	$2a^2 - 22a + 67$	3
$\frac{\text{ツ}a^2 - \text{テ}a + \text{ト}}{\text{ナニ}}$	$2a^2 - 14a + 19$	3
$\frac{\text{ヌ} + \text{ネ}}{\text{ノ}} \sqrt{\text{ハ}}$	$3 + 2\sqrt{3}$	3
$\frac{\text{ハヒ} - \text{フ}}{\text{ヘ}} \sqrt{\text{ヘ}}$	$19 - 4\sqrt{3}$	3
第2問 (25点)		

第4問

解答記号	正解	配点
アイ	10	4
ウエオ	125	4
カ	1	4
キクケ	216	
コ	5	4
サシ	72	
スセ	25	4
ソタ	72	
チ	1	5
ツ	2	
第4問 (25点)		